

分析サンプル(土壌)の採取方法 (SOFIX 分析)

クリタ分析センター株式会社

1. 土壌の採取方法

(1) 土壌採取のタイミング

できるだけ天気が良い日に土壌を採取してください。

暑く乾燥した時期や、雨の間は避けて、通常の湿度のある土壌を採取してください。

(2) 土壌の採取方法

①表面の乾燥した部分を取り除き(約 5 cm)、スコップなどで深さ約 5~15 cmの作土層の土壌を採取してください。

②同一条件の圃場で、少なくとも 5 か所の土壌を採取してください。面積が広い場合は、より多くの箇所から土壌を採取してください。(図 1 参照)

※同一条件(作物、肥料、農薬、灌漑などの管理が同一で植物の成長・収量・病害等の発生率などが同じである)の圃場 30 アール(3 反)程度で 5 か所から採取する。

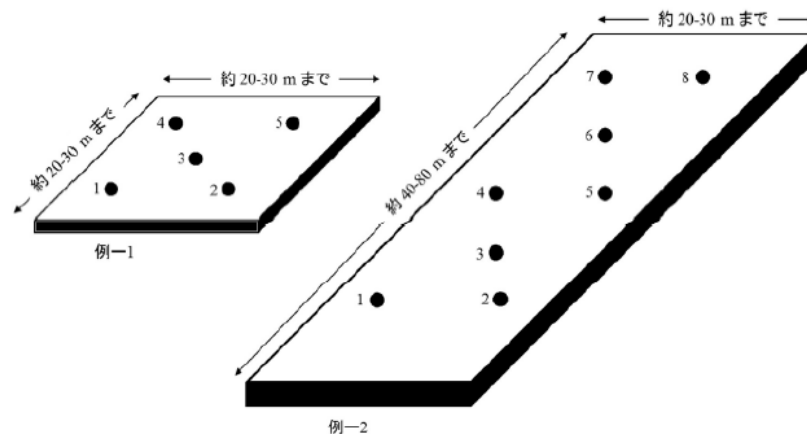


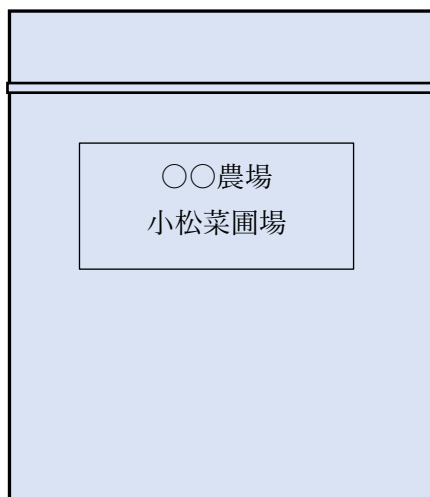
図 1 土壌の採取地点と採取数

③5 地点以上から同量採取した土壌をよく混合し、できるだけ根や石を取り除いて 1 検体としてください。(表 1 参照)

表 1 混合時の各採取地点の土壌重量

	土壌重量				
	採取地点 1	採取地点 2	採取地点 3	採取地点 4	採取地点 5
正しい方法	約 100g	約 100g	約 100g	約 100g	約 100g
誤った方法	約 200g	約 100g	約 150g	約 100g	約 50g

- ④③で混合した土壌 200g 以上をチャック付き袋に入れ、少し空気を入れた状態で封をしてください。
袋に『ご依頼者名称』『圃場名』を記載してください。
※圃場名の例：小松菜圃場、ほうれん草圃場、圃場 A など。
特に複数圃場ご依頼の場合は、どの圃場の土壌サンプルかが判別できるように記載してください。



2. 土壌サンプルの発送先

チャック付き袋に入れた土壌をダンボール箱等に入れ、**申込書同封の上**、下記まで送付してください。

【送付先】
〒471-0847
愛知県豊田市千足町 6 丁目 29 番地 2
クリタ分析センター株式会社 名古屋事業所 宛
TEL:0565-36-1666